

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	896 消防機器整備事業					
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費			担当部課	消防本部消防救助課	
市長公約				係名	消防係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	災害等の活動時に使用する資器材や装備品の維持管理、並びに調達を行い、災害等に対する確実な対応力を保持する。
概要 (取組内容)	火災、救助、災害活動時における必要な資器材や装備品の保守点検及び購入を計画的に実施するとともに、修繕等にあつては、現場に支障をきたさないよう迅速に対応する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	26,773	16,534	19,081	15,828	15,828	
	決算額	(千円)	26,343	16,266	18,498	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	26,343	16,266	18,498	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,258	11,051	18,064	12,432	12,432	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	1.60	2.50	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	消防機器修繕 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	18.0	35.0	21.0	27.0
指標の概要	年度内に発生した消防機器の故障・不具合等に対する修繕件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	消防用資器材、救助用資器材の保守点検を計画的に実施し、経年劣化及び使用頻度が著しい資器材の更新を行うことにより、常に使用可能な状態を保持。これにより、市民の安全・安心に貢献することができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続	
理由	継続的に消防機器の点検と資器材の補充を行う必要がある。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	897 各種災害統計事業					
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費			担当部課	消防本部消防救助課	
市長公約				係名	救助係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防組織法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	火災、救助、災害の各出動に関する統計等を作成し、国等に報告する。併せて、市民に公表し防災意識の高揚を図る。
概要 (取組内容)	火災出動、救助出動、災害出動に関する年間統計を取りまとめ、国等への定期報告を行う。また、統計や算出した資料をつくば市ホームページ等により市民に公表する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,620	13,813	10,838	13,813	13,813	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	1.50	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	調査依頼 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
指標の概要	国や市から依頼される災害出動状況、保有設備等の状況調査						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	統計や算出した資料をつくば市ホームページ等により市民に公表することにより、防災意識の高揚が図れた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続	
理由	災害に係る統計を実施し、継続して市民に公表する必要がある。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	898 大規模災害対応訓練事業					
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費			担当部課	消防本部消防救助課	
市長公約				係名	救助係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	各関係機関と合同訓練を実施し、連携体制の強化を図る。さらに各種災害対応訓練を実施し、組織の災害対応力を高める。
概要 (取組内容)	大規模災害対応訓練に参加するほか、各種災害対応訓練を企画し実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,245	2,479	1,706	4,959	4,959	
	決算額	(千円)	1,280	1,128	731	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,280	1,128	731	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,620	13,813	18,064	17,267	13,813	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.50	2.50	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	訓練実施及び参加回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0
	実績	7.0	4.0	3.0	4.0	3.0	3.0
指標の概要	各関係機関と連携した大規模災害対応訓練の回数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	静岡県で開催された緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に、茨城県大隊としてつくば市消防本部から通信支援小隊及び後方支援小隊が参加。各隊との連携活動能力の向上を図った。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続	
理由	多様化する災害に備えるため、定期的実施していく必要がある。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	899 消防隊員用防火服更新事業					
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費			担当部課	消防本部消防救助課	
市長公約				係名	消防係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	消防隊員用の防火衣を計画的に更新し、消防活動時における隊員の安全確保と充実強化を図る。
概要 (取組内容)	隊員が使用している防火衣の点検を行い状態を把握する。点検結果並びに採用職員数を考慮し、ガイドラインの安全基準に沿った消防隊員用防火衣更新計画を立案する。更新計画に基づき消防隊員用防火衣の更新を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	6,518	7,211	4,939	4,939	4,939	
	決算額	(千円)	6,402	6,996	4,932	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,402	6,996	4,932	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,215	8,979	10,838	10,360	10,360	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.30	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	防火服更新着数 (着)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	20.0
	実績	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	20.0
指標の概要	新採職員の新規購入及び現職員の防火衣老朽に伴う購入						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	消防隊隊員用防火衣を計画通りに更新を行ったことで、消防隊員の安全確保と充実強化を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	計画的に防火衣を更新し、消防隊員の安全を保持する必要がある。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	901 特殊災害対策事業					
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費			担当部課	消防本部消防救助課	
市長公約				係名	特殊災害係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	消防法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	特殊災害(核・生物・化学物質による災害)への対策を整える。
概要 (取組内容)	特殊災害に係る専門教育の実施。併せて、発生危険を想定した訓練をつくば市消防本部、更には関係機関と協力し実施する。また、県内の消防職員に対し、特殊災害に係る教育及び訓練指導を行い、県内の消防職員に対する教育支援を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,435	1,210	1,478	1,478	1,478	
	決算額	(千円)	2,076	1,325	1,619	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,076	1,325	1,619	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,258	13,813	16,619	15,885	15,885	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	2.00	2.30	2.30	2.30
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	特殊災害訓練・支援教育訓練の実施回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	5.0	0.0	2.0	1.0	2.0	2.0
指標の概要	関係機関と訓練、茨城県消防学校への教育支援実施回数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	中央消防署に配属されている特殊災害対応部隊にて、各消防署・分署の職員に対する特殊災害の教養や訓練を行い、知識や資器材取扱技術の向上を図ることができた。また、茨城県消防学校に入校している学生に対し、特殊災害に係る教育支援を行った。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	特殊災害に対する知識・技術と資器材を整え、即時に対応できる体制を保持する。

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	902 緊急自動車更新整備事業					
予算科目	01-090103-12 常備消防車両に要する経費			担当部課	消防本部消防救助課	
市長公約				係名	消防係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	緊急自動車更新整備計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	老朽化した消防用自動車等を更新し、災害への対応可能な状態を保持する。
概要 (取組内容)	消防需要の変化に応じた緊急自動車更新整備計画の見直しを定期的に行い、消防用自動車等の更新及び増強を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	10,125	72,791	156,082	100,000	30,000	
	決算額	(千円)	9,244	72,479	155,537	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	9,244	15,579	38,937	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	56,900	116,600	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,577	14,504	15,174	14,504	14,504	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.70	2.10	2.10	2.10	2.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	消防用自動車等更新台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	3.0	2.0	1.0	1.0	2.0
	実績	2.0	3.0	2.0	1.0	1.0	2.0
指標の概要	緊急自動車更新整備計画に基づく更新車両台数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	緊急自動車更新整備計画に沿って中央消防署に配備している消防ポンプ自動車及び化学消防ポンプ自動車を特殊災害対応自動車に仕様を変更して更新整備し、消防体制の充実強化が図られた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	老朽化する消防用車両を計画的に更新する必要がある。	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	903 緊急自動車管理事業					
予算科目	01-090103-12 常備消防車両に要する経費			担当部課	消防本部消防救助課	
市長公約				係名	消防係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	道路運送車両法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	職員
目的	緊急自動車を常に良好な状態に保ち、火災等に対する迅速かつ的確に対応できる車両運用状態を保つ。
概要 (取組内容)	緊急自動車の車検整備、法定点検及び日常点検を通年実施し、良好な状態を保つとともに、必要に応じて修繕等を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	22,005	20,144	47,010	47,010	47,010	
	決算額	(千円)	18,719	19,137	46,351	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	18,719	19,137	46,351	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,577	10,360	11,561	11,051	11,051	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.70	1.50	1.60	1.60	1.60
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	緊急自動車保有管理台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	41.0	41.0	31.0	31.0	32.0	32.0
	実績	41.0	41.0	31.0	32.0	32.0	32.0
指標の概要	消防救助課で管理する緊急自動車の保有台数						

2	指標名	緊急自動車点検 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	101.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	101.0	87.0	100.0	100.0
	指標の概要	消防救助課で管理する緊急自動車の車検及び法定点検の実施回数					
3	指標名	緊急自動車修繕数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	47.0	50.0	47.0	0.0
	指標の概要	年度内に発生した緊急自動車の故障・不具合等に対する修繕件数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	消防業務に使用している緊急自動車の法定点検・整備等を適正に実施した。また、点検整備を専門業者に依頼することにより、車両の不具合を早期に発見し整備することで事故の防止に努め、火災等に対する出動体制を保持することができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続	
理由	緊急自動車の状態を良好に保ち、常時災害に備える必要がある。	